



海事レポート
2016

MLIT Maritime Bureau Annual Report 2016

海事レポート
2016

海事レポート 2016

地域から、世界へ

地域から、世界へ

国土交通省
海事局

国土交通省海事局

はじめに

本年も「海の日」を迎えるにあたり、海事局の取組をまとめた「海事レポート」を皆様にお届けできることを大変喜ばしく思っております。

我が国をとりまく経済・社会情勢がめまぐるしく変化する中、海事分野も遅れることなく対応するのみならず、自ら成長することにより、強い経済の実現や地方創生に貢献していく必要があります。このため、我々としても海事産業における「生産性革命」や、これを支える人材の確保・育成に取り組んでいます。

「地域から、世界へ」という本書の副題は、このような状況の中、海事産業が、基幹産業として地域を牽引するだけでなく、高い技術力といった「強み」を活かし、世界的にも大きな影響をもたらしていくという意気込みを込めて名付けたものです。

本書は、我々の取組をできる限りわかりやすくお読みいただくために作成しました。具体的には、「海事局最前線」では我々が特に力をいれている取組について、背景・意義をまじえ紹介するとともに、第Ⅰ部・第Ⅱ部では海事行政の各分野についてデータを用いて説明しています。本書を通じて、身近でありながら日常から縁遠い存在になりがちな「海」や「船」について、関心を持つきっかけとしていただければ幸いです。

国土交通省海事局長 羽尾一郎



【表紙の写真】
株式会社神田造船所
川尻工場での
進水式の様子

海事レポート2016

地域から、世界へ

海事局最前線

- ① 海事産業の生産性革命 004
- ② 海運・造船を支える
人材の確保・育成 012
- ③ 観光立国の推進 022

第II部 海事の現状とその課題

第1章 海上輸送分野

1 外航海運	100
2 クルーズ等	130
3 国内旅客輸送	134
4 内航海運	145
5 港運	162

第2章 船舶産業分野

1 船舶産業市場の動向	172
2 船舶産業の発展の ための取組	179

第3章 船員分野

1 船員の現状と分析	188
2 船員の確保・育成	190
3 労働環境の整備	195
4 船員分野における 国際協力	200

第4章 海上安全・保安の確保と 環境保全

1 海上安全の確保対策	202
2 船舶・港湾の保安	210
3 油濁問題への取組	212
4 シップリサイクル	215
5 ポートステート コントロール	218

第5章 小型船舶の利用活性化

1 小型船舶の利用振興に 向けた総合対策	220
-------------------------	-----

第6章 モーターボート競走

1 モーターボート競走とは	226
2 モーターボート競走 の仕組み	226
3 モーターボート競走事業 の発展に向けた取組	229

第I部 海事行政の重要課題

第1章 安定的な国際海上輸送の確保

1 トン数標準税制をはじめとした 我が国海外航海運に関する支援措置	028
2 海上安全及び保安の確保への取組	032

第2章 内航海運・内航フェリーの活性化

1 環境特性を生かしたモーダルシフト の推進	036
2 事業環境の活性化に向けた取組	038

第3章 使いやすい地域公共交通の実現

1 離島航路の確保・維持・改善と 島民の利便性向上への取組	042
2 活性化法に基づく地域公共交通の再編	045
3 海陸連結型の交通システムの構築	047

第4章 海洋開発の推進

1 海洋資源開発をめぐる現状	048
2 海洋資源開発関連技術の開発支援	049
3 海洋資源開発プロジェクト獲得に 向けた日本の取組	050
4 次世代海洋資源調査技術 (海のジバング計画)	052
5 海洋再生可能エネルギーの利用促進	053

第5章 安全・安心の確保

1 海難等の動向	054
2 総合的な海上安全確保のための取組	057
3 旅客及び船舶の津波避難態勢の改善	062
4 大規模災害時の船舶の有効活用	064
5 津波救命艇の開発・普及	068
6 被災造船所の本格復興への取組	068
7 コンテナの安全な国際海上輸送に 向けた取組	070

第6章 環境に優しい海上交通の実現

1 船舶からのCO ₂ 排出量削減・ 抑制対策	072
2 船舶からの大気汚染防止	077
3 代替燃料の普及促進に向けた取組	079
4 バラスト水の適切な管理による 海洋生態系保全の推進	083

第7章 海に対する国民の理解と 関心の醸成

1 海に対する国民の理解増進の必要性	086
2 「海の日」を中心とした行事の実施	086
3 海洋教育に関する取組の推進	088

第8章 海に関する国際ルール作りや 国際プレゼンス向上への貢献

1 国際機関への対応	094
2 日本企業の海外展開支援	097
3 海事当局間の意見交換	098